

**言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った
英語科の授業実践例**

竹原市立忠海中学校

- 1 学年・単元名 第3学年 Let's Read 3 “The Fall of Freddie the Leaf”
- 2 本時の目標 物語のあらすじと大切な部分を読み取ることができる。
- 3 本時の工夫点 キーワードとなる言葉をもとにその場面にふさわしいサブタイトルを付けることにより、内容の理解を図る。
- 4 学習の展開

| 学習活動 | 指導上の留意事項 | 評価規準 (評価方法) |
|---|--|--|
| <p>1 前時の振り返り ・前時までの内容を確認する。</p> <p>2 本時の学習内容 ・学習目標を知る</p> <p>3 内容理解 ・ワードマラソン (新出単語の確認) ・リーディングポイントの確認</p> <p>ワークシートの設問をもとに、本文の内容に適するサブタイトルを付ける。また、その理由を考える。</p> <p>・サブタイトルをつける。</p> <p>4 サブタイトルの交流 ・グループ内で各自が付けたサブタイトルについて交流する。</p> <p>グループで考えを整理して、よりよいサブタイトルを考える。</p> <p>・サブタイトルと理由を発表する。</p> <p>・発表の評価を行う。</p> <p>5 本時のまとめ ・本時の自己評価を記入する。 ・次時の確認をする。</p> | <p>・前時に付けたサブタイトルを数点紹介することで、内容を確認する。</p> <p align="center">内容にふさわしいサブタイトルを付けることができる。</p> <p>・5W1Hを読み取らせる。 ・キーワードを見付けさせる。 ・理由付けをさせる。</p> <p>・ワークシートを用い、本文の内容から登場人物の心情や場面の変化が読み取れるよう本文の細かい発問を行う。 ・個人でサブタイトルを付けさせ、その理由を考えさせる。</p> <p>・個人思考からグループ討議、クラスへの発表と学習形態を多様に取り入れる。</p> <p>・複数のサブタイトルを比較し、よりふさわしいものになるよう話し合わせる。</p> <p>・理由を英語で表現する際、キーワードを活用するなど助言を行う。 ・結論先行で根拠を明らかにし、相手に分かりやすくサブタイトル付けの理由を述べる。</p> <p>・評価の観点を具体的に示し、分かりやすい発表の仕方について共有化する。 ・教師からも良かった点、改善すべき点について評価する。 ・自己評価に具体的に記入するよう指示する。</p> <p>・次時の内容を確認する。</p> | <p>「理解の能力」 ・書かれた内容について正しく読み取ることができる。(ワークシート)</p> |